

# 7月の休館日

2日(月) 9日(月) 15日(日) 16日(月・祝)  
23日(月) 30日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう (仮設浪江町図書館)

TEL・FAX 024 (573) 4295 E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時  
※お気軽にご利用ください。



## 「魔力の胎動」

東野圭吾/著 KADOKAWA2018  
前作「ラプラスの魔女」の登場人物たちの過去を描いている作品で、五つの物語からなる短編集です。単なる過去の話という内容ではなく、本作品と「ラプラスの魔女」双方が交差している物語となっていて「ラプラスの魔女」を読んだ方なら、より楽しめます。読んでいない方は、「ラプラスの魔女」から読むことをお勧めします。



## 「地図から消される街 3.11後の『言ってはいけない真実』」

青木美希/著 講談社2018

3.11から丸7年。避難指示解除が進んだ地域で何が起きているのか。除染はきちんと行われたのか。復興は進んでいるのか。若手女性ジャーナリストが、過ちを繰り返さないために大メディアが報じない「不都合な真実」の数々に迫ります。

読んでみませんか



## 「欠歯生活 歯医者嫌いのインプラント放浪記」

北尾トロ/著 文藝春秋2017

著者は食事をしているとき3本連結の奥歯が取れてしまい、そのうちの1本はインプラント。10年前に治療したときに『インプラントは一生もの、最低でも10年は持つ』と医師に言われお金をかけて治療したのに…。それから最新医療の力でかめる歯、笑える歯を取り戻すまで15年かけて行われた著者の治療手記です。“歯は一生もの”これから歯の治療をする方の参考になる1冊です。

## なかよくみんな えがおで 第8回 こどもの笑顔フォトコンテスト

## 作品募集します!

### ■応募資格

- モデル 小学校6年生までのお子さんと浪江町民の方(平成23年3月11日時点で浪江町に住民登録があった方を含む)

※応募者の資格はありません。

### ■応募サイズ

キャビネ版(2L版)またはデジタルデータで5MBを超えないもの

※写真館で撮った写真や合成・加工した写真は対象外です。

※データの場合、画素数が少ないと画質が悪くなりますのでご注意ください。

### ■必要事項

- ①作品のタイトル②コメント、応募者の③現在お住まいの住所④氏名⑤生年月日⑥電話番号、モデルの⑦浪江町の住所⑧氏名⑨生年月日⑩年齢

### ■応募方法

- 窓口または郵送で応募する場合  
写真裏面に必要事項を記入し、次の窓口または郵送でご応募ください。

〈受付窓口〉 浪江町教育委員会事務局(役場本庁舎)、二本松事務所および各出張所

〈郵送先〉 〒979-1592  
浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
浪江町教育委員会事務局子育て支援係宛



- 電子メールで応募する場合  
応募専用アドレスに写真を添付し、本文に必要事項を記入してご応募ください。

〈応募専用アドレス〉

E namie-photo@town.namie.lg.jp

### ■応募期間

平成30年7月2日(月)~8月24日(金) ※当日消印有効

### ■賞品

最優秀賞1名/優秀賞2名/特別賞2名/すてきな笑顔で賞10名

入賞者には、うけどんグッズをお贈りします。また、参加賞として、応募者全員に応募作品を転写したオリジナルマグカップをお贈りします。

### ■審査発表

広報なみえおよび町ホームページで入賞作品を発表します。また、10月下旬から1か月程度、全ての応募作品を役場本庁舎1階ロビーに展示する予定です。

### 《注意事項》

- 応募は1人1作品、モデル1人に対して応募1回とします。
- 応募作品はお返ししません。
- 応募するに当たって、モデルの肖像権の承諾を親権者から得てください。また、浪江町は入賞作品を無償で使用する権利を有し、撮影者の住所、氏名等を使用する場合がありますが、それ以外で応募者に関する個人情報を使用することはありません。なお、応募後における作品に関する著作権は、浪江町に帰属するものとします。

